

文教科学委員会

委員一覧 (20名)

委員長	太田 房江 (自民)	世耕 弘成 (自民)	安江 伸夫 (公明)
理事	赤池 誠章 (自民)	高階 恵美子 (自民)	梅村 みずほ (維新)
理事	上野 通子 (自民)	水落 敏栄 (自民)	松沢 成文 (維新)
理事	吉川 ゆうみ (自民)	石川 大我 (立憲)	伊藤 孝恵 (民主)
理事	斎藤 嘉隆 (立憲)	横沢 高德 (立憲)	山下 芳生 (共産)
	有村 治子 (自民)	蓮 舫 (立憲)	船後 靖彦 (れ新)
	石井 浩郎 (自民)	佐々木さやか (公明)	(会期終了日 現在)

(1) 審議概観

第203回国会において本委員会に付託された法律案は、内閣提出1件、衆議院提出(文部科学委員長)1件の合計2件であり、いずれも可決した。

また、本委員会付託の請願9種類46件は、いずれも保留とした。

〔法律案の審査〕

平成三十二年東京オリンピック競技大会・東京パラリンピック競技大会特別措置法等の一部を改正する法律案は、委員会において、大会に向けた新型コロナウイルス感染症対策の検討状況、大会延期に伴う追加費用と負担の在り方等について質疑が行われ、討論の後、多数をもって原案どおり可決された。なお、附帯決議が付された。

スポーツ振興投票の実施等に関する法律及び独立行政法人日本スポーツ振興センター法の一部を改正する法律案は、委員会において、国のスポーツ振興予算の拡充の必要性、対象競技へのバスケットボールの追加と単一試合投票の導入を行う理由等について質疑が行われ、討論の後、多数をもって原案どおり可決された。なお、附帯決議が付された。

〔国政調査〕

11月17日、宇宙航空分野における人材育成方策、少人数学級の実現に向けた教職員定数改善計画策定の必要性、新型コロナウイルス感染症が学校における働き方改革の進捗に与える影響、GIGAスクール構想下における対面授業の重要性及び紙の教科書の必要性、経済的に困窮している学生等の実態を把握し、必要な施策を講じることに対する文部科学大臣の所見、性犯罪や望まない妊娠出産による児童虐待等を防止するために性教育を推進する必要性、ヤングケアラーに関する初の全国調査において、児童生徒へのアンケート等による丁寧な実態把握を行う必要性、特別支援学校設置基準の在り方、入試における障害のある生徒への合理的配慮に関し、全国共通のガイドラインを作成する必要性等について質疑を行った。

11月24日、アスリートの海外遠征及び国内合宿に対する更なる支援方策、新型コロナウイルス感染症の流行が継続した場合における東京オリンピック・パラリンピック競技大会開催の可否、大会延期

に伴う追加費用及び負担に係る見通し、コロナ禍での外国人留学生の大学等における在籍状況等を把握する必要性、学生支援緊急給付金の要件を緩和し対象人数を拡大した上で再実施することに対する

文部科学大臣の見解、聴覚障害のある学生が教育実習において声を出すことを強いられた事例の問題点等について質疑を行った。

(2) 委員会経過

○令和2年11月12日(木) (第1回)

- ・理事の辞任を許可し、補欠選任を行った。
- ・教育、文化、スポーツ、学術及び科学技術に関する調査を行うことを決定した。

○令和2年11月17日(火) (第2回)

- ・政府参考人の出席を求めることを決定した。
- ・宇宙航空分野における人材育成に関する件、少人数学級の実現に向けた教職員定数改善計画の策定に関する件、学校における働き方改革に関する件、GIGAスクール構想下における対面授業等の在り方に関する件、経済的に困窮する学生等への支援に関する件、性教育の実施に関する件、ヤングケアラーに係る全国調査に関する件、特別支援学校の設置基準に関する件、入試における障害のある生徒への合理的配慮に関する件等について萩生田文部科学大臣、田野瀬文部科学副大臣及び政府参考人に対し質疑を行った。

[質疑者]

上野通子君(自民)、斎藤嘉隆君(立憲)、横沢高德君(立憲)、佐々木さやか君(公明)、安江伸夫君(公明)、梅村みずほ君(維新)、伊藤孝恵君(民主)、山下芳生君(共産)、船後靖彦君(れ新)

○令和2年11月24日(火) (第3回)

- ・政府参考人の出席を求めることを決定した。
- ・アスリートの海外遠征及び国内合宿に対する支援方策に関する件、2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会の開催可否に関する件、2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会延期に伴う追加費用に関する件、コロナ禍での外国人留学生の大学等における在籍状況等に関する件、コロナ禍におけ

る学生への支援に関する件、聴覚障害のある学生の教育実習に関する件等について橋本国務大臣、萩生田文部科学大臣及び政府参考人に対し質疑を行った。

[質疑者]

横沢高德君(立憲)、斎藤嘉隆君(立憲)、松沢成文君(維新)、伊藤孝恵君(民主)、山下芳生君(共産)、船後靖彦君(れ新)

- ・平成三十二年東京オリンピック競技大会・東京パラリンピック競技大会特別措置法等の一部を改正する法律案(第201回国会閣法第56号)(衆議院送付)について橋本国務大臣から趣旨説明を聴いた。

○令和2年11月26日(木) (第4回)

- ・政府参考人の出席を求めることを決定した。
- ・平成三十二年東京オリンピック競技大会・東京パラリンピック競技大会特別措置法等の一部を改正する法律案(第201回国会閣法第56号)(衆議院送付)について橋本国務大臣、萩生田文部科学大臣及び政府参考人に対し質疑を行い、討論の後、可決した。

[質疑者]

石川大我君(立憲)、佐々木さやか君(公明)、松沢成文君(維新)、伊藤孝恵君(民主)、山添拓君(共産)、船後靖彦君(れ新)(第201回国会閣法第56号)

賛成会派 自民、立憲、公明、維新、民主
反対会派 共産、れ新

なお、附帯決議を行った。

○令和2年12月1日(火) (第5回)

- ・政府参考人の出席を求めることを決定した。
- ・スポーツ振興投票の実施等に関する法律及び独立行政法人日本スポーツ振興センター法の

一部を改正する法律案（衆第6号）（衆議院提出）について提出者衆議院文部科学委員長代理遠藤利明君から趣旨説明を聴き、同遠藤利明君、同青柳陽一郎君、同齋藤健君、同藤田文武君、同浮島智子君、萩生田文部科学大臣及び政府参考人に対し質疑を行い、討論の後、可決した。

〔質疑者〕

伊藤孝恵君（民主）、山下芳生君（共産）、
船後靖彦君（れ新）

（衆第6号）

賛成会派 自民、立憲、公明、維新、民主
反対会派 共産、れ新

なお、附帯決議を行った。

○令和2年12月4日（金）（第6回）

- ・ 請願第3号外45件を審査した。
- ・ 教育、文化、スポーツ、学術及び科学技術に関する調査の継続調査要求書を提出することを決定した。
- ・ 閉会中における委員派遣については委員長に一任することに決定した。